

ひがしっ子

No.23 平成30年12月20日発行 文責 学校長 岡林章子

良い新年をお迎えください 3学期は1月8日(火)から

12月25日(火)に終業式を行い、26日(水)から13日間の冬休みに入ります。2学期も「音楽会」や「ひがしっ子フェスタ」をはじめ、様々な行事がありましたが、子どもたちのがんばりと保護者や地域の皆様のご協力により、充実した取り組みができました。誠にありがとうございました。

1月8日(火)が3学期始業式。給食もあります。皆様には、幸多き新年を迎えられますよう、職員一同、心からお祈りいたします。

12月29日(土)～1月3日(木)

学校が開まります

12月29日～1月3日までは、年末年始休業期間で学校も閉庁します。この間は第2運動場の開放も行いませんので、学校では遊べません。

冬休み中の図書館開放

冬休み中、下の5日間学校図書館を開放しますので、ぜひ来てください。

図書館に来る人は、児童用昇降口から入ります。学校へは歩いて来てください。

12月26日(水)	13:30～16:00
27日(木)	〃
28日(金)	〃
1月4日(金)	〃
7日(月)	〃

1月分学校集金の口座引落内容

※引落日は1/10(木)です。準備をお願いします。

学年	給食費	学級費	引落手数料	合計
1	4,250円(17回)	1,500円	54円	5,804円
2	4,250円(17回)	1,000円	54円	5,304円
3	4,250円(17回)	500円	54円	4,804円
4	4,250円(17回)	0円	54円	4,304円
5	4,250円(17回)	1,000円	54円	5,304円
6	4,250円(17回)	2,500円	54円	6,804円
うしお	4,250円(17回)	0円	54円	4,304円

“冬休みのくらし”について

◎命を大切にしたい規律ある生活をおくりましょう。

- * “早寝・早起き・朝ご飯”の規則正しい生活を。
- * お金の無駄遣いに要注意。
- * スマホやインターネット等のトラブルに要注意。特にSNSの利用については気をつけて。
- * 出かける時は、「いつ・だれと・どこへ・何時まで」を家の人に言うてから出かける。暗くなる前に帰る。
- * 危ない遊びはしない。特に火遊びは絶対禁止。
- * 交通事故、特に自転車の乗り方に気をつけて。
- * インフルエンザ等予防のため、手洗いうがい、マスク着用など衛生管理に十分気をつけて。

◎家庭や地域などとのふれあいを大切にしましょう。

- * 進んでお手伝いをしよう。
- * 地域の行事等にはできるだけ参加しよう。
- * 人の役に立つようなことをしよう。
- * あいさつをしっかりしよう。
- * この時期ならではの(お正月等)の経験を。

☆「冬休みのくらし」(児童配布)も見てください。

2年生でストーリーテリング

12月19日(水)潮江市民図書館の職員の方のご協力で、2年生がストーリーテリングを体験。語り手のすばらしい話術に、いつの間にか子どもたちは、物語の世界に引き込まれ、想像の翼を広げていました。



5年生「潮江菜」の学習の取り組み

「土佐野菜マルシェ」に協力

12月9日(日)、5年生の代表が、高知大丸で開催された「土佐野菜マルシェ」に参加しました。これは、1学期から取り組んでいる「潮江菜」の学習の一環で行ったもので、当日は、学習の成果の一部を発表したり、案内係や売り子のお手伝いもして大活躍でした。



「潮江菜」入り 土佐伝統お雑煮づくりを体験

12月10日(月)は潮江菜入りの土佐の伝統雑煮作りを体験しました。講師は、高知県立大学名誉教授・土佐伝統食研究会代表の松崎淳子さんと助手の彼末富貴さんです。

まず、松崎先生から土佐の伝統的なお雑煮にまつわるお話をお聞きした後、実際に調理をして試食もしました。このような学習を通して、高知のよさを知り、ふるさと潮江東地区への思いや人と人のつながりの大切さを学んでほしいと願っています。



潮江4校の特別支援学級が クリスマス会で交流

12月13日(木)、潮江地区小中学校特別支援学級の子どもたちが本校に集まり、クリスマス会を行いました。ケーキづくりや各校の子どもたちによる出し物等楽しい活動を通して交流を深めました。最後はサンタさんから一人ひとりにクリスマスプレゼントが渡され、子どもたちは大喜びでした。



6年生邦楽の鑑賞と体験

12月7日(金)、小松麗葉さん(箏奏者)、橋本岳人山さん(尺八奏者)を講師にお迎えし、6年生が演奏を聴かせていただいたり、実際に楽器に触れて音を出す体験をしたりしました。

6年生の音楽科の学習内容の中には、日本の伝統的な楽器について学習することが含まれています。子どもたちは、「春の海」の生演奏を鑑賞した後、弦をはじく感触や生の箏の音色を体感しながら「さくら」を弾き、難しい尺八の演奏の仕方も教えていただきました。大変貴重な経験になりました。

